

2018年3月9日

報道関係各位

株式会社タトル・モリ エイジェンシー
株式会社ムーミン物語
Moomin Characters Oy Ltd

日本における「ムーミン」のライセンスを一括管理する新会社 株式会社ライツ・アンド・ブランズ 設立のお知らせ

国内最大手の翻訳出版権エージェントであり、1989年以來ムーミンのライセンスを管理している株式会社タトル・モリ エイジェンシー（以下、「TMA」）と、埼玉県飯能市に2019年春グランドオープン予定の「ムーミンバレーパーク」の企画運営事業を進める株式会社ムーミン物語（以下、「MM」）、ムーミンに関するすべての著作権を保有する Moomin Characters Oy Ltd（以下、「MC」）は、三社の出資により、日本における「ムーミン」のライセンスを一括管理する新会社として、株式会社ライツ・アンド・ブランズ（以下、「RBJ」）を設立いたします。

<株式会社ライツ・アンド・ブランズ（RBJ）設立の目的>

近年、ムーミンの世界観やアート性への支持が高まり、関連商品やサービスの売上は大幅な伸びを示しています。ムーミンバレーパークのオープンという話題も相まってムーミンへの注目度が増す中、ムーミンの著作権者である MC の資本参加を得て、経験豊富なライセンスエージェントである TMA、ムーミンバレーパークの企画運営を進める MM が強固な協力体制を築くことにより、中長期的な視野から事業領域を積極的に開拓することが可能となります。既存のライセンス事業、テーマパーク事業、そして新しい領域の事業にシナジー効果を発揮させることで、ムーミンのブランドバリューを一層向上させ、新たなファン層を取り込み更なる市場の拡大を実現することを目指し、RBJ 設立を決定いたしました。

RBJ は、後述する R & B Licensing AB（以下、「R&B」）の日本における唯一のサブ・エージェントとして、TMA が行う既存のライセンス事業を引き継ぐだけでなく、ムーミンバレーパークのオリジナル商品に関するライセンス管理など、ライセンスに関する事業を総合的に行ってまいります。

<R & B Licensing AB（R&B）について>

R&B は、全世界のムーミン・ライセンス事業を統括することを目的として2015年にスウェーデンに設立された独占代理人であり、現在ライセンス事業を行う Bulls Presstjanst AB（以下、「Bulls」）よりその役割を引き継ぎ2019年より稼働いたします。R&B は、Bulls と MC 両社の出資のもとに設立され、ムーミンだけでなく北欧のさまざまなブランド、キャラクターならびに書籍翻訳権のライセンスも取り扱っております。

<新会社概要>

名称：株式会社ライツ・アンド・プランズ

事業内容：著作権の譲渡契約及び利用契約の仲介など

所在地：東京都品川区上大崎

代表者：森 健一（TMA 代表取締役社長）、ロバート ハースト（MM 代表取締役）

設立日：2018年3月16日（予定）

資本金：1000万円

出資比率：TMA（44.5%）、MM（44.5%）、MC（11%）

業務開始日：2018年4月1日（予定）

※2018年4月1日から9月30日の期間は、既存のライセンスビジネスはTMAへ業務委託することにより、現状のまま継続する予定です。

<ムーミン市場動向>（Bulls 及び TMA 調べ）

ムーミンは世界市場規模で€600 百万を超える人気キャラクターであり、日本はそのうちの 46%を占めています。1969 年以来数度にわたる TV アニメーション化により広く知られていますが、原作小説の発行部数も累計 500 万部に達しています。2011 年以降は一般のキャラクター戦略と異なる「トーベ・ヤンソンのエバーグリーンな文学・アート作品」というポジショニングを強化させることで、大人の女性を中心にムーミン関連商品の売上が急速に上昇いたしました。2015 年における国内市場規模は 370 億円相当に達し、2010 年と比較した場合 4.69 倍という高い成長率を示しています。

<ムーミンバレーパーク概要>

ムーミンバレーパークでは、ムーミン一家とその仲間たち、そして新しい発見に出会うことができます。ムーミン一家が暮らすムーミン屋敷や、ムーミンの物語を追体験できる複数のアトラクション、物語の中で登場する灯台や水浴び小屋、ムーミンの物語の魅力や原作者トーベ・ヤンソンの想いを感じて頂ける施設などを計画しています。また、園内にはムーミンバレーパークのオリジナル商品を展開する大型ギフトショップやレストランなども併設予定です。



イメージ画像